

文化・芸術の催し

美術博物館の催し

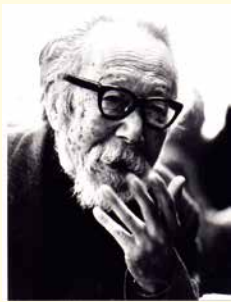
11月8日(木)・17日(土)・18日(日)は
観覧無料の日!

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432/FAX38-5434
(〒659-0052 伊勢町12-25)

芦屋市立美術博物館 検索



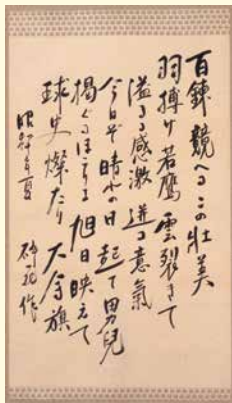
ホールコンサート 歌で綴る富田碎花の世界



富田碎花

- 日時 10月28日(日)午後2時～3時30分
- 会場 1階ホール
- 内容 富田碎花が作詞した、芦屋の小学校校歌や社歌を演奏します。甲子園で演奏される高校野球の大会歌も新井俊稀さんが歌います。
- 定員 80人
- 出演 新井俊稀氏(バリトン)ほか
- 参加費 要観覧料
- 申し込み 当日、直接会場へ

全国中等野球大会行進曲
富田碎花自筆幅 昭和10年
美術博物館蔵



2018年秋 ART MARKETあしやつくる場

誰かがつくったものに触れたり、自分自身がつくることにチャレンジしてみたり、つくることから生まれる喜びや発見を共有しませんか。

- 日時 11月24日(土)・25日(日) 午前10時～午後4時
- 会場 美術博物館前庭
- 内容 手作り品や食品・古書の販売ブースのほか、ワークショップや音楽演奏を予定しています。



illustration 鈴木裕之

【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日)
【観覧料】一般500(400)円、大高生300(240)円、中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/FAX38-3244
✉ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp
(〒659-0052 伊勢町12-15)

谷崎潤一郎記念館

検索



何度も反芻天国～小山翔平作品展～

- 日時 10月31日～12月9日
- 会場 ロビーギャラリー
- 内容 色彩のグラデーションが生み出すリズムが、心地よい視覚的效果をもたらすアーティストの新作展。色の饗宴をお楽しみください。
- 費用 要観覧料

【小山翔平ギャラリートーク】

11月4日(日)午後2時～ロビーギャラリーにて



作品名:そこの明るい黒い絵は僕のです

谷崎潤一郎賞受賞記念特別講演会 「空想は文学の始まり」



星野智幸氏

- 日時 11月21日(水) 午後2時～3時30分(1時30分開場)
- 会場 ルナ・ホール
- 内容 第54回谷崎潤一郎賞受賞者の星野智幸氏を招いて、特別講演会を開催します。
- 定員 600人
- 講師 星野智幸氏
- 申し込み 往復はがきかEメールで11月11日(日)〈必着〉までに上記へ。

【往復はがき】往信面に、住所・氏名(1枚につき1人)・年齢・電話番号を、返信面に宛名・宛先を記入
【Eメール】住所・氏名・年齢・電話番号を記入



受賞作品『焰』(新潮社)

一日講座 「元号文化と改元の歴史」



久禮旦雄氏

- 日時 11月11日(日)午後2時～3時30分
- 会場 講義室
- 内容 平成もあと約半年で終わりを迎えます。日本の元号はいつどのようにして始まり、どんな変化をたどってきたのか。元号に関するおもしろエピソードを交えて、分かりやすく解説します。
- 定員 40人(要予約)
- 講師 久禮旦雄氏(京都産業大学准教授〈日本法制史〉)
- 費用 1,000円(観覧料込み)

一日体験講座 「美文字で年始のごあいさつ」

- 日時 11月25日(日)午後2時～3時30分
- 会場 講義室
- 内容 年賀状やポチ袋、箸袋などお正月の必需品を筆文字でしたため、新年を優雅にスタートさせましょう。
- 定員 16人(要予約)
- 講師 藤田朱雀氏(書家・武庫川女子大学教授)
- 費用 2,700円(観覧料込み)
- 持ち物 筆ペン(または筆、墨、硯、文鎮)・箸袋・ポチ袋
- 申し込み 電話で上記へ



【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日)
【観覧料】一般400(320)円、大高生300(240)円、中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額